

建設関係団体等の意見聴取について

令和8年6月19日

1 意見聴取の目的

○ 意見聴取の目的

建設関係団体や事業者の意見等を聴取することにより、入札・契約制度の課題を把握するとともに、今後の入札・契約制度の改善に資することを目的とする。

【根拠】 福島県入札制度等監視委員会規則第5条第5項

委員会は、必要があると認めるときは、議事に係る関係者又は専門的知識を有する者に対し、会議への出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な書類の提出を求めることができる。

2 意見聴取の対象者及び方法

○ 意見聴取の対象者及び方法

意見を聴取の対象者	意見聴取の方法
一般社団法人福島県建設業協会	ヒアリング形式 (各団体等から20分程度)
福島県総合設備協会	
福島県建設専門工事業団体連合会	
福島県土木建築調査設計団体協議会	
個別事業者（1者程度）※	

※ 意見聴取する個別事業者（業種等）は、委員から御意見を伺った上で決定する。

3 意見聴取のテーマ

○ 各委員から御意見を伺った上で決定する。

4 スケジュール（想定）

- 意見聴取のテーマ・個別事業者を委員へ伺い決定（7月上旬～8月中旬）
- 建設関係団体等へ意見聴取の協力依頼（8月下旬）
- 建設関係団体等からの意見提出（9月下旬）
- 入札制度等監視委員会での意見聴取（ヒアリング形式）（11月頃）

建設団体等への意見聴取テーマについて

委員名： _____

1 一般社団法人福島県建設業協会

○ 聴取したいテーマ（内容）をご記入願います。

- ・
- ・

【参考（入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況等）】

- (1) 入札・契約制度に関する課題について
○全般 ○総合評価方式 ○地域の守り手育成型方式 ○一抜け・一括審査方式
- (2) 働き方改革の取組について（週休2日等）
- (3) 担い手確保・育成について（若手・女性技術者の確保、技能継承、人材育成等）
- (4) 建設DX・新技術の活用について（3次元データ活用・ICT施工、遠隔臨場等）
- (5) 災害対応能力の確保（豪雨・豪雪）について
- (6) 資材高騰への対応について【R7追加】

2 福島県総合設備協会

○ 聴取したいテーマ（内容）をご記入願います。

- ・
- ・

【参考（入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況等）】

- (1) 入札・契約制度に関する課題について
○全般 ○総合評価方式 ○地域の守り手育成型方式 ○一抜け・一括審査方式
- (2) 働き方改革の取組について（週休2日等）
- (3) 担い手確保・育成について（若手・女性技術者の確保、技能継承、人材育成等）
- (4) 建設DX・新技術の活用について（3次元データ活用・ICT施工、遠隔臨場等）
- (5) 災害対応能力の確保（豪雨・豪雪）について【R7追加】
- (6) 資材高騰への対応について【R7追加】

3 福島県建設専門工事業団体連合会

○ 聴取したいテーマ（内容）をご記入願います。

- ・
- ・

【参考（入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況等）】

- (1) 入札・契約制度に関する課題について
○全般
- (2) 働き方改革の取組について（週休2日等）
- (3) 担い手確保・育成について（処遇改善等）
- (4) 元請け・下請け契約の課題について（法定福利費、適正価格・適正工期の確保等）
- (5) 建設DX・新技術の活用について【R7追加】

4 福島県土木建築調査設計団体協議会

○ 聴取したいテーマ（内容）をご記入願います。

- ・
- ・

【参考（入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況等）】

- (1) 入札・契約制度に関する課題について
○全般 ○総合評価方式 ○指名競争入札方式
- (2) 担い手確保・育成について（熟練技術者・若手・女性技術者の確保、人材育成等）
- (3) コンサルタントとしての技術力向上に向けた取組について（技術継承等）
- (4) 建設DXの取組について（ドローン、3次元データの活用、BIM/CIM等）
- (5) 災害対応能力の確保について（災害協定、実績等）

5 個別事業者への聴取（意見聴取したい業種等についても記載願います。）

○意見聴取したい業種等

・

（その理由）

・

○聴取したいテーマ（内容）をご記入願います。

・

・

【参考（入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況等）】

（1）入札・契約制度に関する課題について

○全般 ○総合評価方式 ○地域の守り手育成型方式 ○一抜け・一括審査方式

（2）働き方改革の取組について（週休2日等）

（3）担い手確保・育成について（若手・女性技術者の確保、技能継承、人材育成等）

（4）建設DX・新技術の活用について（3次元データ活用・ICT施工、遠隔臨場等）

（5）資材高騰への対応について【R7追加】

○ 建設関係団体について

(1) 一般社団法人福島県建設業協会

県内の土木工事業、建築工事業に関わる事業者（元請となることが多い）で構成されている協会。

建設技術の研鑽や経営改善及び社会貢献等を推進して建設業界の健全なる発展向上を図り、もって、福島県内の産業の伸展や建設行政等に寄与することを目的としている。

(2) 福島県総合設備協会

県内の電気設備工事業や空調衛生工事業に関わる事業者（元請となることが多い）で構成する団体。

経営の合理化や技術の研鑽を図ること等を通して、会員の資質向上活動を推進し、電気設備工事及び空調衛生工事産業の健全なる発展及び地域社会の福祉の増進に寄与することを目的としている。

(3) 福島県建設専門工事業団体連合会

県内の建材や法面、型枠、建具等の専門工事に関わる事業者（下請となることが多い）で構成されている連合会。

建設専門工事に関する技術者・技能職人の確保・育成に努め健全な専門工事業の展開を図ることを目的としている。

(4) 福島県土木建築調査設計団体協議会

県内の測量、建築設計、土木設計、調査等に関わる建設コンサルタント等の協会や組合等の団体で構成する協議会。

【参考】令和7年度の意見聴取項目

第1 入札・契約制度に関する課題

1 入札・契約制度全般

- ・ 県の入札・契約制度全般について、日頃感じていることや課題と捉えていることについて

2 総合評価方式

- ・ 県の総合評価方式について、評価項目や配点、評価基準、各類型の適用金額の範囲等について

3 地域の守り手育成型方式

- ・ 地域の守り手育成型方式の運用について、課題と捉えていることについて

4 一抜け・一括審査方式

- ・ 一抜け一括審査方式の運用について、課題と捉えていることについて

第2 建設業界を取り巻く社会情勢や課題

1 働き方改革の取組状況

- ・ 週休2日や長時間労働の是正に向けどのように取り組んでいるかについて

2 技術者の高齢化や労働者不足

- ・ 技術者の高齢化や労働力不足に対してどのように取り組んでいるかについて
(熟練技術者の雇用継続、若手・女性技術者の採用と定着、CCUS、技術の研鑽等)
- ・ 若手技術者や女性技術者の人材確保に向けた取組について

3 建設DX・新技術の活用

- ・ 生産性向上、作業の効率化等へ向けた建設DXや新技術の活用・取組について
(3次元データの活用、情報通信技術(ICT)の活用等)

4 元請け・下請け契約の課題

- ・ 元請けと下請け契約についての現状と課題について
(専門工事業の法定福利費の計上、適正工期の確保、適切な変更契約等)

5 技術力向上の取組

- ・ コンサルタントとして、技術力の向上に向けた取組について
- ・ 品質向上に繋がる測量・設計・調査等のDX、新技術への取組について
(ドローン、三次元データの活用等)

第3 その他

1 頻発する自然災害

- ・ 災害発生に対する備えや対応等について

2 資材高騰への対応

- ・ 資材価格の高騰、請負代金の協議等への対応について